



時空を超えた観音との出会い

観音思想の現代的意義

2021 第3回観音文化国際シンポジウム

観音文化の歴史的、現代的意義を探り、
観音の思想的伝承および宗教的実践について語る



立川 武蔵
国立民族学博物館
名誉教授



楊 士偉
靈鷲山佛教教団
法教研究員



虎山 義秀
臨済宗大本山南禅寺
財務部長



佐久間 留理子
大阪観光大学
教授



李 乾朗
古建築研究室台湾
各級古蹟審査委員



檀上 宗謙
臨済宗妙心寺派
万照山西光禅寺住職

日時: 2021年9月25日(土曜日) 開場 10:45 開演 11:30
場所: 日本/多目的ホール メニコンANEX HITOMIホール
住所 愛知県名古屋市中区葵三丁目21番19号
台湾/国家図書館会議室 301室

立川 武蔵
楊 士偉
虎山 義秀
佐久間 留理子
李 乾朗
檀上 宗謙

基調講演—観音の来た道
慈悲と禅—靈鷲山心道法師の観音思想
幸福の条件と観音菩薩
インド後期密教にみる観自在菩薩の図像と観想
台湾伝統観音仏寺殿堂の空間デザインの意義的研究
観音菩薩信仰によってもたらされた数々の奇跡

